# **高山西ロータリークラブ** 創立1966年1月15日

Rotary





第2734回例会 令和6年3月1日

お祝い・ 義務教育9力年皆出席表彰

●例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988 ●幹 事 大垣共立銀行高山支店 4 F

下屋勝比古 一会 長 塚本 直人 会報委員長 挾土 貞吉

世界に希望を生み出そう

#### <会長の時間>

●例会場

2月26日から3日間、ローイング競技のオリンピックなどの選手 選考を行うSBS(ショートボートセレクション)が埼玉県戸田 市で開催されました。当日は風速13.7メートル気温6度前後と いう冬台風かと思うようなコンデションの中、強風でキャンセル になったり、転覆するボートがあったりする悪条件でしたが、選 手たちは世界代表になるために必死にレースを戦いました。すで にオリンピックの出場権は1枚獲得していますがさらに獲得でき るよう、5月の最終予選に向けて戦いが続きます。卓球や女子サ ッカーでも続々五輪出場権を獲得していますが、スポーツが安心 して行える社会になるよう平和の祭典であるオリンピックに期待 したいです。先週23日は今年から国民体育大会から名称が変わっ た「国民スポーツ大会」が、雪不足のためコースが一部短縮され た山形県で開催されました。かつて高木校長も、全国や国体で大 活躍されていましたね。高山からも仕事しながらも、心技体を整 えて全国大会に出場し入賞する選手がいます。成年 C (35 歳以上 の部) の池田 晃選手は45歳ながらも3位と100分の1秒差の 5位に入賞しました。約30年にわたって毎年上位入賞してスキー 界のレジェンドと呼ばれるにふさわしい選手です。健康増進のた めのスポーツを行うことも大切ですが、結果を競い合う競技スポ ーツをみんなで熱く応援することもスポーツの楽しみです。きょ うは、大谷選手から送られたグローブをお借りしてきました。野 球も始まりますが、今年の阪神は「A.R.E. GOES ON」連覇を目 指して頑張ってほしいですね。ブルズは明後日岐阜で沖縄のチー ムと戦います。ここ2連敗していますので、絶対に勝ちたい試合 です。応援お願いします。

### <幹事報告>

# ◎ガバナー・ガバナーエレクトより

 国際ー列-第2630 地区2024年地区研修・協議会開催のご案内 時 4月13日(土) 点鐘13:00 終了16:55 H 숲 場 三重県総合文化センター

#### ◎ガバナーより

・ガバナーノミニー決定宣言 たまのひで み 2025-2026 年度ガバナーノミニー 玉野.英.美. (桑名北R C)

### ◎ロータリー囲碁同好会より

・『第22回RI台湾囲碁大会』開催のお知らせ

5月18日(土)歓迎晚餐会

19日(日) 開会式後に対局 表彰式・夕食会

会 場 敏盛智医城(敏盛メディカルセンター 桃園市)

尊爵大飯店(桃園市 single 1 泊 10,000 円前後) 宿泊

登録料 20,000円 (晩餐会、19日昼食・夕食会費、会場

費、賞品代等含む)

申 込 4月19日(金)までに事務局まで

# <出席報告>

出席者数	会員数	出席率
25名	36名	73.53%

# <本日のプログラム>

お祝い ○会員誕生日 堀 幸一郎 3. (当日欠席) 佐藤 貴史 3. 12 亚 康裕 3.

#### ○夫人誕生日

中島 一成 光子さん 3.4

#### ◎結婚記念日

阪下 六代  $3.9 \Rightarrow$ 

**②出席表彰**(当日欠席) 挾土 貞吉 38年

#### ◎在籍周年記念表彰

堺 和信 20年



8

#### ◎3ヶ月表彰

・内田 幸洋 斎藤 章 • 阪下 六代 挾土. 貞吉

·水梨 弘基 · 門前庄次郎 · 平 義孝

# 青少年奉仕委員会 義務教育9カ年皆出席表彰

委員長 榎坂 純一

本日は青少年奉仕委員会事業として34年 目となります、義務教育9カ年皆出席表彰 のご報告です。今年度は8校40名の生徒 さんが皆出席を達成されました。ここでお 名前を読み上げます。



清見中学校 … 中島 優、平野 由奈

国府中学校 … 加藤 瑠奈、吉永 梨乃、畑 芽沙、和仁 愛翔

荘川中学校 … 遠所 礼望、照元 心菜、渡邉 慶介

2023-2024年度

「自他共栄」

高山西ロータリークラブ テーマ 己を高め 地域や街へ還元し 尊敬されるクラブで活動しよう

# 例会報告

中山中学校 … 橋本 飛羽、今井 結惟、坂本 澪那、石原 匠、

坂本 楓那、今井 結貴、中屋 紳、磋硪 瑶実、

田中 千晶、坂本 凌聖

丹生川中学校 … 岡田 洸甫、森 健太

日枝中学校 … 浦上 由愛、上北 結菜、北川 優珠、

木村 純也、木村 亮太、木元 月翔、山本 愛実

東山中学校 ··· 柳瀬 祐気、髙畠 侑音、辻 柚菜、川上 瑛大 松倉中学校 ··· 大矢 晴斗、荒垣 青波、岡田 優空、直井 詩空、

池本 達海、上井 柾登、平松 奈成子、

畑中 悠太郎 以上です。

このうち国府中、東山中、荘川中の3校には、既に鴻野さん、塚本さん、私榎坂が表彰状等を既にお届けしました。その他5校については7日(木)の修了式の場で会員より生徒さんへ直接授与の予定です。清見中田中晶洋さん、中山中井口大輔さん、丹生川中平康裕さん、日枝中門前庄次郎さん、松倉中下屋勝比古さんです。よろしくお願いします。

本日は代表生徒さん分のみ校 長会 中学代表、中山中の高木 聡 校長先生に代理授与いたします。

本日ご講話をいただきます高木 校長先生をご紹介します。

高木聡校長先生は昭和40年神 岡のお生まれでいらっしゃいます。 教職に就かれて今年で33年目、 昨年より中山中学校校長というこ とで、本日高山市校長会の中学代



表としてお越し頂きました。では高木先生、よろしくお願いします。



『社会的・職業的自立に向けたキャリア教育と進路指導の充実』 〜生徒が社会的・職業的に自立に向けて必要な資質・能力を身に 付けるために、校長が指導性を発揮して創り上げる チーム学校のあり方〜

高山市校長会 中学代表 中山中学校長 高木 聡 先生 皆様改めましてこんにちは。中山中学校の高木でございます。本 日は義務教育皆勤表彰ということでありがとうございます。

今程ご紹介いただきましたが神岡の出身です。夏はサッカー、そして下屋会長からもご紹介いただきました冬はクロスカントリースキーをやりまして鈴蘭国体に選手として出場する中で、下屋先生に体のメンテナンスお願いしましてベストコンディションに整えて頂きました。また本日皆様のお顔見渡しますと、かつて中山中の保護者・PTA活動等でご一緒にさせていただいた方もいらっしゃいまして、本当に恐縮しています。拙い発表ですがどうぞご容赦く

ださい。内容は一昨年、岐阜県校長会研修会で発表させていただき、 今年度東海北陸校長研修会で話をさせていただいたものです。2年間の研究を総まとめにしてご紹介したものですので、どうか最後までお聴きいただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

これから予測困難な新しい時代になってくると言われています。 文部科学省でも少子高齢化を始め、つい先日もドイツに抜かれたと ニュースになっていました日本のGDP低下、グローバル化、情報 化・技術革新・存在していない職業に就くとの予測、数多くの仕事 が自動化・人工知能が人類を越える等、様々な事柄を挙げています。 また、社会においては、ソサエティ5.0、ESG、第四次産業革命、 中国製造2025、コネクテッド・インダストリー、デジタル・トラ ンスフォーメーション等、経済用語かと思うんですけれども、私に は何のことやらさっぱり、という言葉が話題になってきています。 そこで今求められているのは、変化の激しい予測困難な時代を生き 抜いていく生徒に対し、「学校には豊かな人生を切り拓き、持続可 能な社会の作り手となることができるようにする」ことだと学習指 導要領の前文に載っております。義務教育修了段階において、社会 的・職業的自立に向けて必要な資質・能力を身に付け、自らの生き 方を考え、主体的に進路を選択することができるようにする、こう いった進路指導が求められています。ここでお配りしました資料、 見にくくて恐縮ですが新規高校卒業者と新規大学卒業者の就職率 と就職後3年以内の離職率、どちらも3割から4割に達すると厚 労省のホームページ載っておりました。そして企業が欲しい人材に ついても調べています。皆さん、どんな人材を求められます?統計 としては、一番高いのが78.6%、コミュニケーション能力が高い人 材が欲しい、さらには72.4%、第2位は協調性がある、和を大事に する人材が欲しいというふうに考えています。他にも色々と求めら れる人物像挙がっていますが、県内の中学生の意識としては、社会 の役に立ちたいという思いはすごく高いです。ところが夢や目標を 持っている、やり遂げる、挑戦する、という項目については、高く ないというのが現状です。今の中学生には、キャリアプランニング の力とか、課題対応力、さらには自己理解・自己対応能力。変化の 激しい予測困難な新しい時代を生き抜くため、先程お話ししました コミュニケーション能力とレジリエンス力、適応力、心折れない力 を身に付けなければ太刀打ちできないんじゃないかということで、 研究を進めてまいりました。

研究の内容は「つなぐ」「しぼる」「意味づける・価値づける」事を大前提として、育てたい資質能力を身につけていこう、というものです。社会的・職業的自立のために必要な能力、教育活動全体を通した組織的・計画的な進路指導、学校と地域・社会や産業界等が連携・協働した職業講話や職場体験活動、等を進めていければ、との視点となりました。

研究内容につきまして、これは飛騨地区全体の研究ですので、飛騨市の山之村中学校の話をします。こちら今年度の中学生が6名、小学生も同程度で、将来的には入学生がいなくなるのでは、と言われています。少ない子供たちですので、本当に地域人との学校を無くさないために、自分たちができることは何かと話してきたそうです。限られた人数での会話しか出来ないので、会話力、対話力を身に付けさせて社会へ送り出したい、と仕掛けたのが、地域の生産者さんの取材をして、ポスター作製や販売を行うようにして、甘い、うまい、元気が出る、やまっこブランド販売会を行って大盛況だったそうです。その後、子供達はコミュニケーションがかなり出来るようになってきたということを聞いています。

コミュニケーションには、自尊感情の高まり、自己肯定感を高め

2023-2024年度

# 例会報告

ることとか、人間関係が醸成されなくちゃいけないってことで、次 にご紹介するのが昨年まで私の勤めた荘川中学校の実践でござい ます。これまでは、褒めて認めて育てる、といったところがかなり 中心でした。もちろんそれも大事なんですけれども、先ほどレジリ エンスのお話をしましたが、叱られても立ち直れる適応力を育てる 事を重視していく事としました。これまでは「『とげとげ言葉』で はなく、あったか言葉を使おう」としていたのを「『とげとげ言葉』 に負けない(言い返す)」、「楽しい学校」を「学校でしたたかに、 しなやかに生きる」と、ちょっと方向変換していきました。「がん ばれ」って今死語になって来ていますが「なんとなかるさ」という 気持ちを持たせることが大切だとしました。荘川中学校は『さくら ロング』としまして学活でソーシャルスキルトレーニング、『さく らショート』と呼ぶ朝の会でストラクチャードグループエンカウンタ 一、どちらもコミュニケーションを身に付ける、という事をやって参りま した。子供たちはなかなか断る事が出来ない、という事で、上手な断り 方を学ぶ、という事も行いました。荘川中も小さな学校で、令和7年度 には小1から中3まで9年制の義務教育学校となりますが、コミュニ ケーションがスムーズにできるようになりました。

そして高山市立の12中学校でやっていることですが、中山中の 実践をご紹介します。今まで三者懇談会と言いますと、担任が保護 者の方と生徒に色々とお話するという場だったんですが、これを生 徒がなりたい自分についてプレゼンする場にしたものです。これに ついては、4年前から三期制から二期生になった関係で、夏休み前 と12月。7月と12月にこれをやっています。中山中学校は育てた い資質能力を、「夢見る『想像力』と形にする『創造力』」としてい ます。コロナ禍でタブレットが全ての学校に導入されましたので、 使わない手はないという事で、なりたい自分に向かうプレゼンを作 成し、それを生徒・保護者・教員応援しよう、と行っています。

次は宮中の地域と繋がっての職場体験の実践のご紹介です。地域の大人の生き方に憧れを持たせる職場体験を充実させようと動いて来ました。教職員生徒、地域の方と繋がって、とにかく宮を守っていかねばならないという事で、特に宮の職場で職場体験をして、困っている事や今後どうしていかねばならないかを聞き取るなどして、今その地域に居る人達への生徒の見方を変えていくといったところで頑張っています。

松倉中学校はもう何年にもなるんですけど寝屋子と言って一年生から三年生まで、同じ職場を決めて常にコンタクトを取ってキャリアアップして行くといった事を行っています。これにつきましては、ひとりの師として関わりを持ってもらっていまして、生徒は寝屋親である受け入れ先に直接、いつからいつまで職場体験させてほしいと連絡を取ったり、あるいは成績を報告に行く、なんて事もあるようです。また不登校だった生徒がこのプログラムには参加出来て寝屋親さんに良くしてもらえた事で学校に行ける様になった、という実践報告もあります。松倉中学は随分早くから進めていて、既に地域に根ざしたキャリア教育であります。

そしてこれは日枝中の実践ですけれど、コロナ禍で職場体験に三年間行けなかった中、何かできることはないかと言うことで、社長さん店長さんに話を聞いて、事業所を応援するポスターを作って貼って盛り上げて行こう、というものです。色々とありますけれど、奇しくも研究報告の資料に選んだのは下屋接骨院のものでした。こちらは事業者の方々にとても喜んでいただいて、お客様にも高い評価をいただいたということを聞いています。



「意味づける・価値づける」について、とにかく地域の方と話し合う、そして出前講座については西ロータリーの方はじめ様々な事業者の皆様に協力いただき、本当に感謝でございます。こうして連携しながら、子どもたちのキャリアをアップしていこうということで、今後とも是非ご協力をお願いしたいなというふうに思います。取り組みを成果につなげることができましたし、地域の方と協働して地域の地場産を守り育てて持続可能な高山、持続可能な企業、という気持ちが芽生えたというふうに聞いております。そして、組織的計画的にキャリア教育、進路指導に生かすということでは、皆様方の力お借りして、子供たちも仕事に興味を持ち、働き甲斐やりがい、そして厳しさも教えていただくことができました。こうして色々な方に協力頂いて、中学校はキャリア教育を進めているところでございます。

最後になりますが、今全国的に不登校、不登校傾向の生徒たちが 増えています。ここ高山市も例外ではございません。私は教員33 年前の初任時が中山中からで、教頭で戻らせてもらい、そして現在 校長として、中山中学校これで3回目の勤務になります。その教頭 時不登校だった子、当時は口もきいてもらえなかったんですが現在 19歳になります。中学校の時に保健相談員さん、特別支援員さん という、高山市教育委員会から派遣していただいている方にとても お世話になったということで、自分が不登校だったからそういう子 の気持ちが分かるのではないかと、今東山中学校に保健相談員とし て配置されて頑張っているという話を聞いて、キャリア教育という 点においても、自分の道を見つけて向かって行ってくれたこと、本 当に嬉しく思います。皆様方のお手元に『心根を培う』、中山中の 職員にも配った校長だよりですが、こちらに市民時報さんの記事を 掲載しています。定時制高校の生活体験発表で厚労大臣賞を受賞し た、与嶋真菜さんの作文です。細かい字ですけれども、お時間ある 時にお読みいただければと思います。こちらの一番下に、聞いた言 葉ですがご紹介させていただいています。『ときどき行列から外れ て進むアリがいますが、新しい獲物を見つけ出すのは彼らです』集 団でずっと一緒にいると、言い方が悪いですが同じことしか見つけ られないけれど、ちょっと道を外れてみて違うものを見つけ出すの はそういう子たちだよ、っていう意味合いです。

本当に拙い発表でしたが、ご清聴いただきまして、どうもありが とうございました。

# **<ニコニコボックス>**

#### ●下屋 勝比古さん、塚本 直人さん

今日から3月です。各高校では卒業式が行われ、もうすぐ飛騨にも 春が訪れます。本日は高山市校長会中学代表の高木聡中山中学校長 をお迎えし、義務教育9カ年皆出席表彰の報告があります。高木校 長のご来訪を歓迎し、後程の卓話を楽しみにしています。

#### ●榎坂 純一さん、古橋 直彦さん、米澤 久二さん

高山市校長会中学代表 中山中 高木 聡 校長先生のご来訪、心から歓迎いたします。 卓話どうぞよろしくお願いします。

#### ●井口 大輔さん

どこからやって来たのか分かりませんが、大谷グローブ初めて見ました。昨日の突然の結婚発表にも驚きましたが、このタイミングで借りていらっしゃったメンバーに感謝です。2024年も頑張っていきましょう!

●岡田 賛三さん、田近 毅さん、内田 幸洋さん、斎藤 章さん、田中 武さん、垣内 秀文さん、長瀬 達三さん、田中 晶洋さん 杉山 和宏さん

今日は3月1日。能登半島地震からちょうど2ヶ月経ちました。 まだまだ復旧復興は進んでいません。皆様の熱き支援金をお願いします。









# 人間力を高める 第23回

長瀬 達三

「人間力」について、1998年版の広辞苑を引いてみたが、掲載されていなかった。気になったので書店へ行き、2021年版の広辞苑や最新の大辞泉、大辞林に常用辞典まで引いてみたが、やっぱり無かった。どうやら、「人間力」という単語は造語であり、広辞苑に掲載されるべき伝統的日本語ルールに則った語ではないらしい。たしかに、私自身も「人間力」やら「女子力」やら「老人力」みたいな「oo力」を耳にしたり使用するようになったのはここ最近な気がする。この日本語の構造について研究している資料を探し始めたところで、ふと本題を見失っていることに気づいたので、この辺で止めておく。

気を取り直して、インターネットで検索してみると、山ほど情報が出てくる。1983年から「人間力」という語は誕生しているらしいが全然知らなかった。内閣府による「人間力」の定義は「社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力」ということらしい。そして、これを構成する要素として、基礎学力、専門知識、コミュニケーションスキルやリーダーシップ、意欲に忍耐力などなどがあるとのこと。

しかしどうだろう、ピンとこないではないか。何より長ったらしい。この内閣府の人間力戦略研究会報告書の定義は2003年当時の社会の停滞感を教育の側面から出発して人間力の底上げを図ろう、みたいな企画で整理された定義なので、仕方がない。

もっとも、この定義によっても、人間力の構成要素である基礎的学力が足らず、協調性もリーダーシップも無く、忍耐力のかけらもない私の人間力が低いことについては十分説明できてしまうのだが。

思うに、「人間力」とは一言でいえばその人間の持つ「魅力」ではないだろうか。その人間に備わった品格、知識、経験、風格、信念、覚悟、個性、信仰心などが絶妙なバランスでブレンドされ、それがその人間の独特な魅力となって発現し、対人関係においても自己実現の場においても力を発揮する能力。その人間の魅力を向上させるために大切なのは、我々が学校教育や宗教的行事の中で教えられてきた道徳的振る舞いや、縁があって入会したロータリークラブの4つのテストを日々ストイックに実践することだと思う。ロータリークラブは職業人の集まりであるから、自身の職業領域における専門知識の習得や深化は当然のことながら、ことあるごとに自分の挙動が①真実かどうか、②みんなに公平か、③好意と友情を深めるか、④みんなのためになるかどうかを点検しながら生きることが己の魅力を向上させ、いわゆる「人間力」を高めることにつながるのでないか。